

インクジェット用 DVD・CDスリムプラケース インデックスカード

背ラベルの使用方法は、別紙です

使用方法

- 1)「用紙選択」の画面で「A4」を選んでください。
 ●対応ソフト:ラベルマイティをお持ちの方は、「用紙選択」の画面で「JP-INDGK4N」または「JP-INDGK4」を選んでください。
 収録されていない場合は、「Label Mighty用紙情報ダウンロード」(<http://paperm.jp/support/label/>)よりダウンロードしてください。
 ●Wordをお持ちの方は、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」(<http://paperm.jp/>)にて無償で使えるWordテンプレートがダウンロードできます。詳しくは、WEBサイトをご覧ください。なお、お使いのパソコンにWordがインストールされていないと、このテンプレートはお使いいただけません。ご注意ください。
- 2)印刷する前に付属のテストプリント紙でテスト印刷をして印刷位置の確認をしてください。
 (テストプリント紙は必要に応じてコピーしてお使いください。なお、プリンターの使用頻度・使用環境などにより、まれにテストプリント紙で位置を合わせても本番の用紙で多少ズレが生じることがあります。その際は、プリンター内部の掃除をお試しください。また、多少印刷がズレても良いよう、用紙の端ギリギリのデザインをされないことをおすすめします)
- 3)印刷の直前に用紙を袋から出してください。プリンターにセットする前に用紙をよくさばいてください。
- 4)この用紙は両面印刷ですが、裏表があります。光沢のある面が表面です。下の図を参考にして、印刷面がプリンターのノズル側にくるように用紙をセットしてください。
- 5)この用紙は、手差し給紙のできる機種の場合は、手差しで1枚1枚補給してください。
 (プリンターの機種によっては厚紙モードで使用してください)また上下方向がありますのでプリンターにセットする時はご注意ください。
- 6)使用するプリンターの種類により、わずかに濃淡の差がでる場合があります。その場合は、各機種の取扱説明書に従い、濃度調節を行ってください。
- 7)目的に応じた、より高品質な出力結果を得るために、プリンター各機種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度などを調整してください。
- 8)十分にインクが乾いたのを確認した上で、用紙をミシン目に沿って山折り谷折りを2~3回繰り返して切ってください。
 (左右にゆっくと切ってください。ちぎるように引き裂かないでください)

PAPER MUSEUM

素材やWord用テンプレートの無償ダウンロードサイト

ペーパーミュージアムTOPへ
<https://paperm.jp/>

Wordテンプレートコーナーに直接Go!
https://paperm.jp/sozai/019_3/

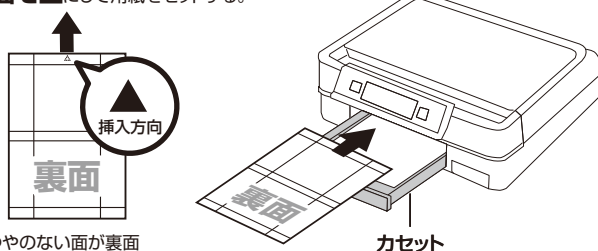
Wordを起動してダウンロードしたファイルを開けば、デザインできます。

印刷時のご注意

用紙の表・裏をよく確認してから印刷を行ってください。プリンターが前面給紙か背面給紙かによって用紙のセットの仕方が異なりますので、ご注意ください。

<前面給紙プリンター>

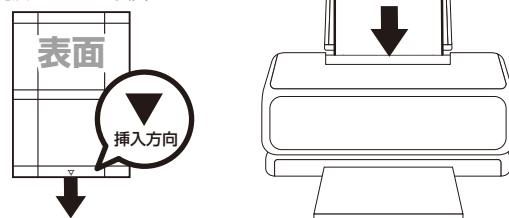
裏面を上にして用紙をセットする。



<背面給紙プリンター>

表面を上にして用紙をセットする。

光沢があるのが表面



おすすめ用紙設定

印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。テスト印刷などの場合は普通紙で印刷し、仕上げ用の出力用紙として使用することをおすすめします。

用紙設定・モード設定(例)

<表面(光沢面)>

プリンター	用紙設定	印刷モード
エプソン	EPSON写真用紙	きれい
キャノン	写真用紙 光沢	きれい
HP	プレミアムフォト用紙	高画質
ブラザー	写真光沢紙	きれい

※顔料系インクを使用した場合、黒など濃度の高い色のベタ部分で油状の光沢感が出る場合があります。また、印刷直後に印刷した部分(特に黒など色の濃い部分)をさわると、印刷内容がこすれたりはがれたりする恐れがあります。十分に乾燥させてください。機種によっては印字部分の光沢感が若干損なわれることがあります。

※フォトブラックインクとマットブラックインクの切替えができる機種は、フォトブラックインクを使用してください。マットブラックインクは使用できません。

<裏面(つやなし面)>

プリンター	用紙設定	印刷モード
エプソン	EPSONスーパーファイン紙 / フォトマット紙	標準 / きれい
キャノン	高品位専用紙 / マットフォトペーパー	きれい
HP・ブラザー 他	HP専用紙・インクジェット紙	ベスト・高画質

※顔料系インクにも対応します。

※前面給紙しかできないプリンターでは、厚みなど用紙の構造上の問題で、使用できない場合があります。(給紙不良が起こる可能性があります)

使用上の注意

- 自動両面印刷機能のあるプリンターでは、片面ずつ印刷してください。
- プリンターによって印刷可能領域が異なります。各機種の取扱説明書でご確認ください。
- 印刷面をこすったり、傷つけたり、折り曲げたりしないでください。
- 用紙が丸くカールしたり、シワにならないように取扱ってください。万一、カールしたら必ずカールを直してから使用してください。このとき、ミシン目が切れてしまわないようご注意ください。
- 万年筆や水性ペンで書くことにはご注意ください。ご確認の上で使用してください。
- 水滴や直射日光・経年変化により、印刷部分が変色することがあります。
- プリンターの種類、印刷モード、インク、ドライ/ソフトなどにより、画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- 用紙は必要だけ取り出し、開封後はなるべく早めにお使いください。
- コピー機、レーザープリンター、ドットプリンター、熱転写プリンターなどインクジェットプリンター以外では使用できません。
- 印刷した用紙を口に入れたり、印刷面をなめたりしないでください。

保管上の注意

- 使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で水平に保管してください。外で長時間放置したまま、反りが発生したり変色する可能性があります。
- 高温、高湿、直射日光、蛍光灯の光など、また空気の流れ(空調など)のある場所を避けて保管してください。
- 開め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。
- ※万一製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。
- ※本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますが、この点についてのお取替え、その他の補償はご容赦ください。
- ※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
- ※記載の社名及び製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

印刷について

PAPER

- 1)「用紙選択」の画面で「はがき」を選んでください。
 - 対応ソフト:ラベルマイティをお持ちの方は、「用紙選択」の画面で「LB-INDGK5」または「LB-INDK5」、または「JP-INDGK4/JP-INDGK4N 背ラベル」を選んでください。
収録されていない場合は、「Label Mighty用紙情報ダウンロード」(<https://paperm.jp/support/label/>)よりダウンロードしてください。
 - Wordをお持ちの方は、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」(<https://paperm.jp/>)にて無償で使えるWordテンプレートがダウンロードできます。詳しくは、WEBサイトをご覧ください。なお、お使いのパソコンにWordがインストールされていないと、このテンプレートはお使いいただけません。ご注意ください。
- 2)ラベルに印刷する前に付属のテストプリント紙でテスト印刷をして印刷位置の確認をしてください。
(テストプリント紙は必要に応じてコピーしてお使いください)
- 3)光沢のある面が表面です。印刷面がプリンターのノズル側にくるように用紙をセットしてください。
- 4)用紙をセットする前に用紙をよくさばいてください。
- 5)この用紙は手差しで1枚1枚給紙してください。また上下方向がありますのでプリンターにセットする際はご注意ください。
- 6)使用するプリンターの種類により、わずかに濃淡の差がでる場合があります。その場合は、各機種の取扱説明書に従い、濃度調節を行ってください。
- 7)目的に応じた、より高品質な出力結果を得るために、プリンター各種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度などを調整してください。
- 8)ラベルを貼る面の水分や油分、ゴミやホコリなどの汚れなどを取除いて、印刷が乾いてからラベルを貼ってください。

用紙設定・モード設定(例)

印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。
テスト印刷などの場合は普通紙で印刷し、仕上げ用の出力用紙として使用することをおすすめします。

プリンター	用紙設定	印刷モード
エプソン	EPSON写真用紙	きれい
キヤノン	写真用紙 光沢	きれい
HP	プレミアムフォト用紙	高画質
ブラザー	写真光沢紙	きれい

※顔料系インクを使用した場合、黒など濃度の高い色のベタ部分で油状の光沢感が出る場合があります。また、印刷直後に印刷した部分(特に黒など色の濃い部分)をさわると、印刷内容がこすれたりはがれたりする恐れがあります。十分に乾燥させてください。機種によっては印字部分の光沢感が若干損なわれることがあります。
※フォトブラックインクとマットブラックインクの切替えができる機種は、フォトブラックインクを使用してください。マットブラックインクは使用できません。

使用上の注意

- ※印刷前にラベルをはがすことはプリンタートラブルの原因にもなりますのでお避けください。
- ※一部のラベルに印刷し、ラベルをはがした後の用紙を、再度残りの部分の印刷のためにプリンターに通さないでください。プリンタートラブルの原因になります。印刷はラベルをはがす前に完了させてください。
- ※印刷面をこすったり、傷つけたり、折り曲げたりしないでください。
- ※用紙がカールしたり、シワにならないように取扱ってください。万一、カールしたら必ずカールを直してから使用してください。また、この時、用紙の表面が波状にならないように注意してください。
- ※万年筆や水性ペンで書くことにはご注意ください。
- ※水濡れや直射日光・経年変化により、印刷部分が変色することがあります。
- ※コピー機、レーザープリンター、ドットプリンター、熱転写プリンター、アルプス社製のマイクロドライプリンターなどインクジェットプリンター以外では使用できません。
- ※プリンターの種類、プリンターの印刷モード、インク、ドライバーソフトなどにより画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- ※用紙は必要なだけ取出し、開封後はなるべく早くにお使いください。
- ※本製品をなめたり、口に入れたりしないでください。

保管上の注意

- ※使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で水平に保管してください。外で長時間放置いたしますと、反りが発生したり変色する可能性があります。
- ※高温、高湿、直射日光、蛍光灯の光など、また空気の流れ(空調など)のある場所を避けて保管してください。
- ※閉め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。

- ※万一、製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。
- ※本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますが、この点についてのお取替え、その他の補償はご容赦ください。
- ※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
- ※記載の社名及び製品名は一般に各社の商標又は登録商標です。